

教育行政職に関するQ&A

Q どうしたら教育行政職員になれますか？

A 熊本県人事委員会が実施する職員採用試験に合格する必要があります。
試験内容の詳細は、熊本県職員採用ホームページ「熊本県職員採用ガイド」の「採用試験情報」のページをご確認ください。

Q 特別な資格や免許は必要ですか？

A 必要ありません。業務を行いながら必要な知識を身に付けることができます。
また、新規採用研修や職階に応じた研修があるため、より深く知識を習得することができます。

Q 小・中学校は一人での勤務だと聞きました。
一人での勤務は不安です…。

A 誰でも最初は不安になるものです。初任者はできるだけ複数人配置校へ配置されるよう配慮されています。また、定期的に近隣の事務職員が集まり、共同で事務処理や研修を行う組織「学校事務センター」が設置されており、ここで先輩の指導や助言を受け、相談をすることもできますので、安心してください。

Q 熊本に住んだことがなくても応募できますか？

A もちろん可能です。熊本にゆかりがある方はもちろん、自然豊かな環境で働きたい方、地方でのキャリアを考えている方も歓迎します。

臨時的任用事務職員募集

臨時的任用事務職員の募集も行っています。詳しくは熊本県教育委員会のホームページをご覧ください、申し込み手続きをお願いします。



詳しくはこちら

お問い合わせ先

熊本県教育庁教育総務局学校人事課

〒862-8609 熊本県中央区水前寺6丁目18番1号

TEL.096-333-2692

本パンフレットの表紙は、高校生等を対象とした「熊本県教育行政職員募集案内パンフレット表紙デザイン募集」において最優秀賞に選ばれた大津高等学校 山口 弥桜さんの作品を採用しています。



熊本県教育行政職員募集

熊本県教育庁教育総務局学校人事課

教育行政職員(学校事務職員)の募集について

熊本県教育委員会では、学校の事務室や教育委員会事務局で働く職員を毎年募集しています。

教育行政職はこんな仕事です。

- 県立学校、市町村立の小中学校などでは、総務・財務・庶務など教育活動全般に係る事務を行います。
- 教育委員会事務局では、教育施策の企画立案や予算の編成など教育振興に関する企画立案等を行います。

総務	<ul style="list-style-type: none"> • 学校運営に関すること • 教育活動支援に関すること • 文書に関すること
財務	<ul style="list-style-type: none"> • 施設設備に関すること • 物品に関すること • 予算・経理に関すること
庶務	<ul style="list-style-type: none"> • 給与・旅費・福利厚生に関すること • 人件費に関すること • 服務事務に関すること



教育行政職のやりがい・おもしろさ

生徒の成長を間近に感じることができる

児童・生徒の成長を間近に感じながら学校運営に携わることができます。

幅広い経験ができる

教育委員会や学校を3~5年程度で定期的に異動することで、幅広い経験ができます。

教育環境を改善できる

校長や事務長に様々な提言を行い、教育環境を改善でき、その効果を実感できます。

学校を活性化することができる

周りの教職員(校長や教員等)と一緒に、学校全体を活性化することができます。

採用試験について

民間企業等経験者対象、大学卒業程度、高等学校卒業程度の各募集職種で採用試験を実施しています。採用試験の詳細については、熊本県のホームページをご覧ください。

熊本県職員採用ガイド



勤務条件について

初任給	<ul style="list-style-type: none"> • 大学卒業程度/239,000円 • 高等学校卒業程度/207,900円 <p>※令和7年4月1日現在の額です。このほか勤務状況等により諸手当が支給されます。 ※学歴や民間企業等の勤務歴がある場合は、経験年数に応じて一定の基準により加算される場合があります。</p>
勤務時間	<ul style="list-style-type: none"> • 月曜日から金曜日までの8時30分から17時00分 <p>※勤務開始、勤務終了時間は所属により異なります。</p>
勤務先	<ul style="list-style-type: none"> • 教育委員会事務局(本庁、図書館、美術館、装飾古墳館、教育センター、各教育事務所) • 公立学校(県立学校及び熊本市を除く市町村立学校)
休日	<ul style="list-style-type: none"> • 完全週休2日制(土日)・祝日・年末年始 <p>※勤務場所により、曜日が異なる場合もあります。</p>
休暇	<ul style="list-style-type: none"> • 年次有給休暇/年間20日 • 夏季休暇、結婚休暇、育児休暇など <p>※その他、各種休暇・休業制度があります。</p>

先輩職員の声



働く時間がきっちりしているため、プライベートの時間がとりやすい。



予算やアイデア次第で学校環境を変えることができ、学校運営に参画できる。



県内の様々な地域のことを知ることができ、そのような環境で育っている子供たちの成長に携われる。



体育祭や文化祭などの学校行事があり他の事務職では体験できない経験ができる。



県庁しごと日誌

熊本県のホームページ内に先輩職員の日常の様子を紹介する「県庁しごと日誌」が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/saiyou/list34-170.html>

